

事業所名

ゆめの園みらいず初雁

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念	ミッション「地域の人の役に立つ」 私たちは、児童とご家族に寄り添い、心の支えとなり、安心を提供し、共に支え合える存在を目指します。 そのために、家族愛を大切に温かく信頼されるサービスを提供し、一人ひとりの尊厳と成長を支援してまいります。				
支援方針	ポリシー「家族愛を基調とした究極のサービスの提供」 私たちは家族愛を基盤に、人と人との“絆”を大切に、たくさんある愛の中でも“家族愛”を大切にします。子ども一人ひとりの成長を支えることを大切に、共に歩んでいける支援を目指します。				
営業時間	9 11 14	時 00 00	15 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容					
本人支援	健康・生活	健康状態の把握を行い健康状態の維持、改善を行います。また食事、排泄、手洗い、荷物の片付けなどの身の回りの生活スキルを習得する事が出来る様、生活の場面において環境の工夫やその場に合わせた支援を行っています。 例：登園時の検温、昼食、おやつ、トイレ、手洗い、おもちゃの片付け、自身の荷物の管理、片付け等			
	運動・感覚	屋上に出たの身体を動かしながら遊ぶことや、粗大運動のプログラムや微細運動のプログラムを行う事で、運動や動作の基本的能力の向上や保有する感覚を活用する事が図れるよう支援しています。 例：ダンス、ストレッチ、サーキットトレーニング、伊佐沼ウォークラリー、屋上遊具での遊び、運筆、折り紙、工作等			
	認知・行動	始まりの会に行う天気、日付の質問を行い確認をする事で感覚・数の認知の形成を図っています。また、遊びの時間や微細運動のプログラムでブロックなどの立体物を使った活動で、空間把握の認知の形成・数や大きさなどの理解に繋がっています。 例：始まりの会、遊びの時間のブロック遊び、カップの積み上げゲーム等			
	言語 コミュニケーション	遊びの時間やプログラムを通してお友達や職員とのやりとりから発語、語彙力、状況に応じた関わり方を学べる様、支援をしています。 指差しや絵カードなど一人ひとりが分かりやすい・伝えやすい情報提示の方法を模索し、自分の気持ちを相手に伝えられた経験を積んで頂きます。 例：始まりの会・終わりの会の挨拶、遊びの時間でのお友達との関り等			
	人間関係 社会性	集団でのプログラムや集団での遊びを通して、協調性や集団で活動する上でのルールを理解し、様々なお友達と関り社会性を身に付ける事が出来る様支援をしています。 例：おにごっこ等のルールのある遊び、長縄跳び、お買い物体験、公園外出等			
家族支援	家族面談の実施や、送迎時の当日の引継ぎ、HUGの機能を使ったご家族との連絡体制をとり、困り事等の共有を図っています。	移行支援	他事業所に移行する際に情報の提供が必要であれば行い、スムーズな移行をおこなう事が出来る様努めています。 地域に出てのお買い物体験等を行います。		
地域支援・地域連携	学校が行う担当者会議等に参加をし地域の連携に努めています。また、法人が行う地域に向けたイベントに参加をし地域連携に努めています。	職員の質の向上	新入職員研修（中途導入研修、内定者入職前研修） 階層別研修（半年研修、2年次研修、5年次研修、管理職研修等） 内部研修（虐待防止研修、身体拘束適正化研修、BCP研修、感染症予防とまん延防止研修） 外部研修（各種専門職研修、スキルアップ研修）		
主な行事等	春：お疲れ様会・イースター・お花見・こどもの日パーティー夏：水遊び・夏まつり 秋：ハロウィンパーティー・遠足・地域交流祭、冬：クリスマス会・書初め・お正月遊び・豆まき・バレンタイン企画 毎月、伊佐沼ウォークラリーとおやつ作り、科学実験教室を行っています。				